

# 長崎県漁業協同組合連合会長賞

## 魅力ある経営体部門 技術・担い手の部



受賞者名：あいかわまさし相川正司

市町名：長崎市

主な取組：形上湾の環境改善と資源回復のための取組

### 1. 取り組みの概要

- ①漁協の地区総代に就任した昭和50年代前半から、形上湾内の底質改善を目的とした海底耕うんに取り組み、現在も長浦地区の漁業者14名と協力しながら実施している。
- ②平成26年度から、地先漁場でのウコの増加や藻場の減少に対応するため、水産多面的機能発揮対策事業を活用したウコ駆除など藻場の保全活動を積極的に推進している。また、地先の状況に応じた種苗放流を展開するため、放流魚種や放流方法を提言するなど、栽培漁業の推進に貢献している。

### 2. 受賞理由

- ①40年にわたり継続して取り組んできた海底耕うんや藻場の保全活動により、ナマコやカサゴの水揚げ増加、海藻の繁茂が見られるなど大村湾全体の水揚げ増加と漁場保全に貢献していることが高く評価された。
- ②長年の自主的な取組継続や、栽培漁業にも関心を持ち種苗放流や経過観察に積極的に取り組むなど、「地先の海を守る」姿勢は地域漁業者の模範となっており、漁場保全の意識醸成や担い手の育成にも寄与するものである。

